

新規会員紹介

以下の書面理事会によって、新規会員の入会が承認されました。

第125回書面理事会：2026年3月13日開催

第1号議案 入会承認の件

(株)ソラリウム	F会員
ITF合同会社	F会員
ベストスキップ(株)	F会員

第126回書面理事会：2026年4月22日開催

第1号議案 入会承認の件

トレンサーテクノロジーソリューション	E会員
(株)ファティマ	F会員
中央コンピューターサービス(株)	E会員
TMBパートナーズ(株)	F会員
ユースタイルラボラトリー(株)	F会員

皆様から、会社概要やJAHISへの参加目的、活動する上でのJAHISに望むことなどについて、メッセージをいただきました。入会日順に掲載します。

キヤノン株式会社 (2026年4月1日入会)

〒146-8501 東京都大田区下丸子3-30-2

TEL: 03-3758-2111

<https://global.canon/ja/>

このたびJAHISに参加いたしましたキヤノン株式会社です。当社は商業印刷、オフィス複合機、インクジェットプリンター、レーザープリンター、医療機器、半導体露光装置、民生・業務用カメラ／レンズ、ネットワークカメラなど多岐にわたる製品の研究開発・製造、販売を行っています。プリンティング、メディカル、イメージング、インダストリアルという4つの産業別グループの体制のもと、環境対応を加速しつつ、より快適で豊かな生活・ビジネス環境、安心・安全な社会を支えるイノベーションの創出に挑戦し続けています。

そのような中、本年4月にはメディカル事業を更に強化する目的でグループ内での組織再編を行い、子会社であるキヤノンメディカルシステムズ株式会社（CMSC）が営む事業のうち、日本国内の販売及びサービスを除く全てのメディカル事業を当社が承継いたしました。そのため、従来から参加していたCMSCに加え、今年度からキヤノン株式会社としても参加させていただきます。

キヤノンのメディカルグループでは、患者、医療従事者とともに歩むという思いを「Made for Life」とい

う事業スローガンに表し、医療・健康・福祉の広い分野で人々の健やかな生活の実現のために、豊かな価値を創造し、お客様に提供してきております。JAHISが目指す「データ循環型社会の実現」におきましても、生活者目線を忘れずに、標準化の推進、産官学連携に取り組み、データが最大限活用される社会の実現を目指して参りたいと思います。

皆様の一層のご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

ITF合同会社 (2026年4月1日入会)

〒870-0156 大分県大分市高城新町4-9 (大分事業所)

TEL: 097-554-2207

<https://itfllc.co.jp/>

この度、当会に入会いたしましたITF合同会社と申します。

弊社は2014年の創業以来、様々な企業様からシステム開発を受託し技術力を培って参りました。

これまで、医療検査機器向けのシステム開発をはじめ、自社パッケージとして動物病院向け総合システム「パトラシリーズ」を全国に向け展開しております。更に本年2月には、介護保険制度開始時より続く介護ソフトブランド「ささえ愛シリーズ」を継承し、新たに介護ソフト分野に参入いたしました。サポートセンター・ヘルプデスクを中心に、システムのご提案・構築から運用まで幅広いサービスを全国のお客様にご提供しております。また、ネットワーク設計・導入、入退室管理システムの開発・導入や、監視カメラの導入から運用まで様々なニーズに対応して参りました。

この度の入会を通じて介護製品の更なる品質向上に努めて参りたいと考えております。

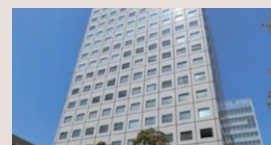
今後ともJAHIS様を通じて医療介護業界の発展に寄与できるよう努めて参ります。

ベストスキップ株式会社 (2026年4月1日入会)

〒141-0032 東京都品川区大崎1-6-1 TOC大崎ビル8階

TEL: 03-5614-0358

<https://www.bestskip.com/>



価値創造への飽くなき挑戦

私たちについて

ベストスキップ株式会社は、2011年の設立以来、システム開発と自社サービスを両輪に事業を展開してきました。自社社員81名、ビジネスパートナーを含む技術者数は200名を超え(2026年4月現在)、多様な

人材と高度な技術力を生かして、お客さまに持続可能な価値を提供しています。

金融、社会インフラ、製造、ヘルスケア、自治体など幅広い分野で、業務分析・企画から要件定義、開発、導入、保守までをワンストップで支援します。クラウド、ローコード、AI等の先進技術にも対応し、プロジェクトの特性に応じて最適な開発手法を選択しています。

金融	産業・ヘルスケア	公共・自治体	社会インフラ
高信頼性システム	医療・製造・AI	標準化・クラウド	電力・交通

ヘルスケア分野では、健康管理アプリやAI画像解析、AIOCR等に取り組んでいます。今後も、医療・介護の現場知識とデジタル技術を結び付け、利用者と業務の双方に寄り添うサービスを創出してまいります。

JAHISへの参加目的と期待

医療・介護のデジタル化では、安全性、相互運用性、標準化を踏まえた持続可能な仕組みづくりが不可欠です。JAHISへの参加を通じて、標準規格やガイドラインへの理解を深め、会員の皆さまと実務に根差した知見を共有したいと考えています。AI、クラウド、システム基盤の設計・構築で培った経験を生かし、現場で安心して使い続けられる医療・介護情報システムの実現と、業界全体の発展に貢献してまいります。

トレンサーテクノロジーソリューション (2026年5月15日入会)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-14 朝日神保町プラザ405号

TEL: 03-6910-0675

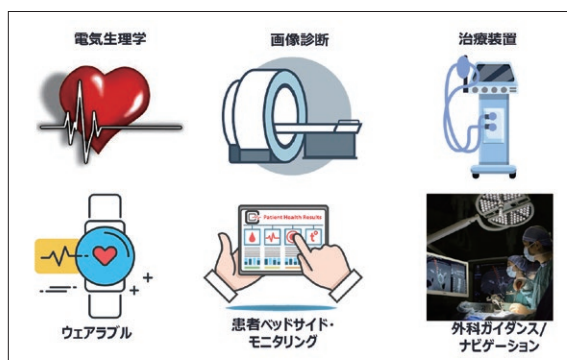
<https://www.trenser.com/jp/>

トレンサーテクノロジーソリューションは、インドに本社を置き、日本およびカナダで事業を展開し、世界中に分散したデリバリーセンターにより、エンドツーエンドのソフトウェア開発サービスを提供している企業です。750名以上の熟練したエンジニアからなるチームを擁し、グローバル事業の約40%を占める日本市場の文化と厳格な品質基準に深く適応しています。また、ISO認証(9001・27001・13485)に基づく厳格な品質・情報管理下で、安全な環境に限定した生成AIを活用し、機密保持を徹底しつつ開発サイクルを大幅に高速化しています。日本法令の完全遵守と日本人スタッフの雇用により、確かな説明責任と高品質なエンジニアリングサービスを実現しています。

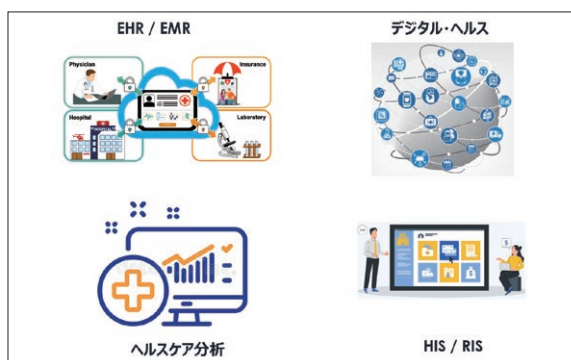
ヘルスケアおよび医療技術は、トレンサー社の最大の事業分野であり、全事業の45%を占めています。この重点化により、当社は深い専門知識を培い、専門的なエンジニアリング人材を確保し、急速に進化するヘルスケア分野の規制や技術動向に常に遅れを取らないようにしています。更にデスクトップ(臨床・画像診断)、クラウド(セキュアなSaaS)、モバイル(遠隔モニタリング)など、全主要プラットフォーム向けの開発を網羅しています。医療用ソフトウェア開発サービスは、次の4つの主要分野にまたがり、厳格な安全性、規制、相互運用性の要件を満たすソリューションを提供しています：



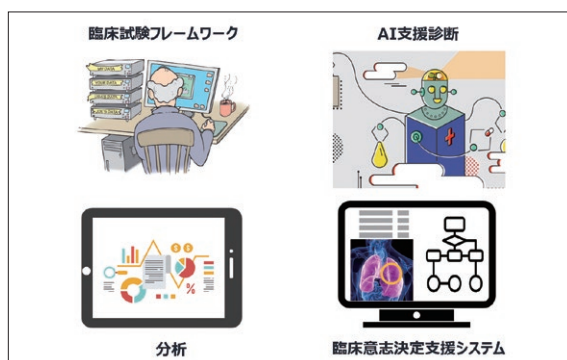
画像診断



医療機器用ソフトウェア



医療情報システム



臨床研究支援システム

トレンサテクノロジーソリューションはJAHISコミュニティに貢献し、会員の皆様と協力し、日本の医療情報システムの品質、安全性、およびイノベーションの向上に寄与できることを希望しています。

株式会社ファティマ (2026年5月15日入会)

〒852-8022 長崎県長崎市富士見町11-28

TEL : 095-808-5253

<https://www.phatima.co.jp/>

株式会社ファティマという社名には、長崎の地で広く世界に通用するソフトを開発し世界に発信して行きたい、奇跡を起こしたいという思いが込められています。

2003年10月より「介護保険システムQuickけあ」をリリースし、医療分野を中心にシステムの開発や導入、サポートサービスを提供して参りました。

これからも、医療、福祉分野に特化したシステムの開発やサービスを提供する会社として、医療機関様や福祉事業者様はもちろんのこと、その先にいる利用者様のお役に立てるシステムの開発やサービスの提供を目指して参ります。

この度JAHISに入会させて頂き、医療・福祉業界の最新動向に関する学びを深め、JAHIS及び業界の発展に寄与できますよう、微力ではございますが努めて参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。

中央コンピューターサービス株式会社 (2026年5月15日入会)

〒086-1152 北海道標津郡中標津町北町2-22

TEL: 0153-72-0115 / FAX: 0153-72-0199

<https://www.ccs1981.jp/><https://sys-po.co.jp/>

1981年7月、北海道中標津町。この大地から、中央コンピューターサービス株式会社（CCS）のチャレンジは始まりました。以来40年以上、本社を中標津町に置きながら、札幌・後志（倶知安）・十勝（帯広）・北見（オホーツク）・恵庭・東京へと拠点を拡大し、北海道を主軸に全国へICTサービスを届け続けています。

主力事業は、自治体向け総合行政システムです。1985年の「TAWN-90」（オフコン版）を起点に、長年にわたり開発・改良を重ねた自社パッケージ「Web-TAWN」を中核として、住民記録・税務・福祉などの基幹業務を一元化し、自治体の業務効率化と住民サービス向上を支援しています。導入後の運用サポートから制度改正対応まで、自治体と共に走り続ける「伴走型」のスタンスが私たちの強みです。

近年は、ふるさと納税BPOサービスにも注力しています。返礼品管理から寄附者対応、データ集計まで一括受託し、自治体の事務負担軽減と寄附拡大を両立する体制を整えています。また、教育委員会・学校向けのICT支援員派遣や校務支援システムの導入、民間企業向けのネットワーク構築・セキュリティ対策・データセンター運用・クラウド移行・無害化ソリューションなど、AIや仮想化技術の活用まで、幅広い領域で地域課題に向き合っています。

「地域の人々の暮らしをより豊かに快適に彩る」ことを使命に、課題発掘から企画立案・システム開発・導入・運用フォローまで一気通貫で、地域とお客様に寄り添い続けます。このたび貴会への参加という貴重な機会をいただき、大変光栄に存じます。会員の皆様とともに学び、連携を深めながら、地域ICTの発展に貢献できるよう全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。